

春の 2017 公開講座

彩・ふるさと喜樂学【前期】	2
市民の大学Ⅰ「地域を元気にするからだ、地域で元気になるからだ」	4
市民の大学Ⅱ「共生社会の実現を目指して」	5
加治丘陵の自然観察「花と新緑の丘陵を歩く」	6
スポーツ講座「身体を整えるーやさしいヨガ・ストレッチー」	6
外国語講座「Talking About Japan, Culture, and Identity in English」	7
駿河台大学からのお知らせ（お申込み前に必ずご確認ください）	7
申込方法、問合せ先、交通案内	8

いろいろ
彩・ふるさとと**喜楽学**
 きらくがく

共催：飯能市教育委員会・入間市教育委員会・日高市教育委員会 後援：所沢市教育委員会

今年の「彩・ふるさと喜楽学」(前期)は、【異文化理解】、【身近な宗教】、【まちづくり】の3つのテーマをとりあげます。

初回の基調講演は、元NHKアナウンサーの徳田章氏による「のど自慢に見る“人間ドラマ”」。番組作りにかかるスタッフの思い、出場者とのコミュニケーション、番組進行の裏ばなしなど、ここでしか聞けない貴重なお話にご期待ください。



とくだ あきら
 徳田 章氏

講座案内

- 日程** 4/15・29・5/13・6/3・10・17・24 **土曜日、全7回**
- 時間** 11:00~12:30 (受付開始 10:30頃)
- 費用** 2,000円 (全7回分) ※1回のみ受講も可能ですが、費用は変わりません。
- 事前申込** 4/13(木) まで ※申込方法は8ページをご覧ください。
- 注意事項** 以前に本講座を受講した方も、お申し込みが必要です。教室のご案内は、当日掲示にて行います。事前申込がなくても受講できますが、当日申込用紙のご記入をお願いいたします。

「彩・ふるさと喜楽学」講座一覧(前期)

基調講演	4月15日	のど自慢に見る“人間ドラマ”	とくだ あきら 徳田 章	元NHKアナウンサー
異文化理解	4月29日	映像記憶から見える異文化	つかもと みえこ 塚本 美恵子	駿河台大学メディア情報学部教授
	5月13日	イランの文化と宗教信仰	すぎやま りゅういち 杉山 隆一	早稲田大学イスラーム地域研究機構研究助手
身近な宗教	6月3日	宗教に関わる社会問題について考える	きこ としお 佐古 年徳	駿河台大学心理学部教授
	6月10日	民間信仰の文化財 —富士塚 <small>こうしんどう</small> と庚申塔を中心に—	かじ よしゆき 加治 由行	郷土史家
まちづくり	6月17日	古書のまちの物語 —ヨーロッパ・ブックタウン運動をめぐって	くまだ としお 熊田 俊郎	駿河台大学法学部教授
	6月24日	人と人とのつながりを大事にしたまちづくり	すぎやま ひろゆき 杉山 博行	日高市高萩北地区青少年健全育成の会会長


基調講演	4/15 ^土	のど自慢に見る“人間ドラマ”	とくだ あきら 徳田 章	元NHKアナウンサー
	講師からの一言	毎回 1000 人を超す出場申し込みがある<NHKののど自慢>。予選を経て選ばれた 20 組には歌を介して伝えたいことが必ずあります。“歌が好き”だけではなく、そこにある様々な人間のドラマを中心に、放送を通して感じたことなどをお伝えします。		
異文化理解	4/29 ^土	映像記憶から見える異文化	つかもと みえこ 塚本 美恵子	駿河台大学メディア情報学部教授
	講師からの一言	言葉がわからなくても、映像があれば誰もが比較的簡単に内容を推測できます。本講義では、独立行政法人日本学術振興会の科研費等を得て 7 年にわたりおこなってきたアメリカ、ブラジル、ペルーでの子どもたちを対象とした視聴調査の結果から見えた異文化についてお話します。		
身近な宗教	5/13 ^土	イランの文化と宗教信仰	すぎやま りゅういち 杉山 隆一	早稲田大学イスラーム地域研究機構研究助手
	講師からの一言	2004 年から 06 年までの 2 年間、イラン・テヘランへの留学を経験しました。その際の経験も交えながらお話しく思います。		
身近な宗教	6/3 ^土	宗教に関わる社会問題について考える	さこ としお 佐古 年穂	駿河台大学心理学部教授
	講師からの一言	霊感商法など、宗教に関わる様々な社会問題が起こっていますが、その原因、注意すべき点などについて、駿河台大学で 10 年以上実施してきた宗教意識調査などに基づいて、考えていきます。		
身近な宗教	6/10 ^土	民間信仰の文化財 —富士塚と庚申塔を中心に—	かじ よしゆき 加治 由行	郷土史家
	講師からの一言	富士山を模して作られた富士塚、道ばたに立つ石仏庚申塔。いずれも民衆の信仰が遺してくれた文化財です。今回は駿河台大学近郊に遺されている富士塚や庚申塔を紹介しながら、それらが作られた背景を探ります。		
まちづくり	6/17 ^土	古書のまちの物語 —ヨーロッパ・ブックタウン運動をめぐる—	くまだ としお 熊田 俊郎	駿河台大学法学部教授
	講師からの一言	イギリス・ウェールズの山の中に人口 1500~1600 人くらいのヘイ・オン・ワイという町があります。ここに年間 100 万人を超える観光客がやってきます。近くの国立公園でのトレッキングと 30 軒以上もある古本屋での本探しが目的です。この町の成功をヨーロッパ各地の過疎の村のむらおこしに役立てようと、ブックタウン運動が展開されました。日本でもこの動きに触発された活動をしている人がいます。成功、失敗の例を見ながら、まちおこしを考えてみます。		
まちづくり	6/24 ^土	人と人とのつながりを大事にしたまちづくり	すぎやま ひろゆき 杉山 博行	日高市高萩北地区青少年健全育成の会会長
	講師からの一言	人と人とのつながりを大事にしたまちづくり。学校が荒れた時もありました。でも何とかみんなで声を掛け合いいろいろなことをやってきました。園児から中学生まで参加のふれあい音楽会、中学生と地域住民が一緒になっての清掃活動等、つながりました。気持ち良い挨拶が地区のいたるところで交わされます。ふれあい・つながりバンザイ！		
講師からの一言	サラリーマン時代から、地域のスポーツ少年団コーチになって子供たちと一緒にスポーツを楽しんでいます。卒団した子たちに成人式で出会うのがとっても嬉しいです。地域のお祭り・イベントの企画運営にも参加しています。			

市民の大学 I (共催：飯能市教育委員会)


地域を元気にするからだ、地域で元気になるからだ

この講座では、飯能を中心とした奥武蔵を活動の場とし、スポーツ、運動に対する既存の考え方にとらわれない新しい発想、考え方で活躍する講師をお迎えします。ご自身の活動をご紹介いただきながら、それぞれの活動から一般の方が生活に活かせる運動や健康づくりについての考え方や視点、自らのからだとの向きあい方などについてお話しいただきます。この講座が皆さんの健康観や運動観を拓けるヒントになれば幸いです。


- 日程** 4/29、5/13、5/20、6/3【土曜日、全4回】
- 時間** 14:00～15:50 (受付開始 13:30頃)
- 費用** 1,000円(全4回分) ※1回のみ受講も可能ですが、費用は変わりません。
- 事前申込** 4/27(木)まで ※申込方法は8ページをご覧ください。

4/29 土	スポーツの基本 「陸上競技」から 健康を考える	むらき りゅうじ 邑木 隆二	駿河台大学スポーツ教育センター講師
		 2001年エドモントン世界陸上に出場しました。 現在は駿河台大学陸上競技部で日々指導に携わっております。	


スポーツの基本でもある「陸上競技」から“健康”を皆さんと考えていきたいと思えます。日常生活の中で簡単に実施できる運動の紹介や、バランスチェックなど、実際にその場で軽く身体を動かすことも計画しています。

5/13 土	大人のための 裸足教育	よしの つよし 吉野 剛	日本ベアフットランニング協会理事長
		 現在日本全国だけでなく、アジア、アフリカ、オセアニアと世界中で裸足ランニングの普及活動しております。初心者や子供達、一般ランナー、部活動、プロランナーまで幅広く指導しております。	

体の構造や機能について学び、またシューズやインソールの役割について考えます。また、研究文献の内容などを基に、なぜ裸足で走ることが大切なのかを学びます。

5/20 土	運動を通した 生活力向上	こづか けんいちろう 狐塚 賢一郎	駿河台大学現代文化学部教授
		 飯能市を中心にCOTの普及に努めており、公立保育所を巡回し幼児向けのCOT指導をしています。	

コーディネーショントレーニング(COT)の概要について実技を交えてお話し、「身体知を高める」「環境を取り込む」「コミュニケーション能力を高める」ことを目指します。それを基礎としたQOL(quality of life)の向上をこの講座の目標とします。

6/3 土	いま、なぜ 「パントマイム」 なのか	かね こ 金子 しんぺい	パントマイムのお兄さん
		 「パントマイムが“思いやる力”を育てる。」を理念とし、《パントマイムのお兄さん》として活動しています。	

言葉に頼らず、身体ひとつで“こころ”を表現するパントマイム。その魅力と可能性を、実演を交えてお伝えします。そして、子どもから大人までがパントマイムをどのように楽しみ、受け入れ、演じているのか。ちょっぴり不思議でわくわくする世界をご紹介します。

(敬称略。講師の職名、講座内容は2017年3月現在)

市民の大学Ⅱ (共催：飯能市教育委員会)

共生社会の実現を目指して

「共生社会」とは、これまで必ずしも十分に社会参加できるような環境になかった障害者等が、積極的に参加・貢献していくことができる社会をいいます。本学が所在する飯能市においても、誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える全員参加型の社会の実現を目指し、様々な取り組みを実施しています。今回は医療福祉の分野に携わる方々を講師にお招きし、現状や今後の展望をお話いただきます。

- 日程** 6/10、6/17、6/24、7/1【土曜日、全4回】
- 時間** 14:00～15:50 (受付開始 13:30頃)
- 費用** 1,000円(全4回分) ※1回のみ受講も可能ですが、費用は変わりません。
- 事前申込** 6/8(木)まで ※申込方法は8ページをご覧ください。

6/10 土	はんのうふくしの森プラン と地域での共生	なみき かずひろ 双木 和宏	飯能市社会福祉協議会事務局次長
		生まれも育ちも飯能市。昭和63年に飯能市社会福祉協議会に入職し、主に地域福祉、介護福祉に携わってきました。 資格：社会福祉士、介護支援専門員(ケアマネジャー)	

地域におけるつながりや家族形態の変化に伴い、孤立、虐待、いじめ等の社会的問題が顕著になってきている中で、『はんのうふくしの森プラン』に基づいた飯能市内の様々な支え合いの取り組みを紹介しながら、全ての人が『⑧だんの ⑨らしを ⑩あわせ』に過ごせる地域を創るための共生の在り方について考えます。

6/17 土	認知症の 症状と予防	つのだ けんいち 角田 健一	南飯能病院院長
		飯能地区の精神科医療に携わり20年目になりました。 精神科診療に加えて医学部の学生の指導や臨床研究も行っております。	

日本は2025年には700万人が認知症という超高齢化社会を迎えます。認知症を正しく理解し予防を行うことで健康寿命を延ばすことが大切です。いきいきと地域で暮らせる高齢者を支える街づくりのお手伝いになれば幸いです。

6/24 土	飯能市における 市民後見制度	もとむら ひろし 本村 洋	飯能市社会福祉協議会生活支援係係長
		大学卒業後、県内金融機関に就職するも、金融機関再編の波にのまれ事業譲渡される。その折、縁あって平成13年4月に飯能市社会福祉協議会に就職。現在に至る。	

判断能力が不十分になり、財産管理や日常生活等に支障がある方が尊厳を持って生活ができるよう、地域全体で支え合う仕組みを構築することを目的に始まった飯能市の市民後見制度。そこに関わる市民の想いを織り交ぜながら、そのあり方についてお話しします。

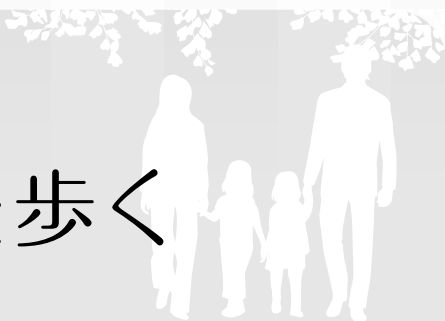
7/1 土	地域社会と共に あゆむ	さかもと みつこ 坂本 美津子	社会福祉法人おびすま福祉施設長
		「児童」「成人」「就労」と40年近く障がい者福祉の現場に携わり、より良い支援の在り方を探り続けています。	

障がい者福祉に関する制度が変わる度に個人の生活は大きく影響を受けます。そしてそれを動かす「人の力」は更に強く生き方に関わってきます。地域の中での暮らしや思いを様々な出来事を通してながらお伝えしたいと思います。

4/29[±]

加治丘陵の自然観察

花と新緑の丘陵を歩く



いとう まさみち
伊藤 雅道

駿河台大学経済経営学部教授

●講師からの一言

専門は土の中の動物ですが、自然なら何でも好きです。山歩きも大好きです。一緒に里山を楽しみましょう。

.....
本学の周辺は加治丘陵とよばれる丘陵地帯です。豊かな里山的自然が広がり、多様な動植物が生活しています。この丘陵地帯を徒歩でめぐりながら、花、新緑、せせらぎなど春の自然の息吹に触れていただきます。

※雨天の場合は、教室での講義となります。

日程 4/29 (土曜日、全1回)

時間 10:00~13:00

費用 500円
※保険料込み

定員 先着30名
※小学生以下は必ず保護者と一緒に参加してください。

申込 4/7(金) まで
※申込方法は8ページをご覧ください。

5/20[±]

6/3[±]

スポーツ講座

身体を整える

—やさしいヨガ・ストレッチ—



よねざわ まゆこ
米澤 麻佑子

駿河台大学非常勤講師

●講師からの一言

専門はダンスです。ヨガで日々、体を整えています。

.....
ヨガとは、ポーズと呼吸法を一体化させ、日頃あまり使わない筋肉などを程よく刺激していくものです。そして、からだところの両面から、自分自身をバランスのとれた状態に導いていきます。この講座を通して、ゆったりと呼吸をし、身体を伸ばし、自分自身の身体と向き合ってみましょう。

日程 5/20、6/3
(土曜日、全2回)

時間 10:00~11:30

費用 2,000円 (全2回分)
※保険料込み

定員 先着25名
※小学生以下は必ず保護者と一緒に参加してください。

申込 4/28(金) まで
※申込方法は8ページをご覧ください。

バラエティ豊かな講座をご用意しています

6/10[±]

6/24[±]

外国語講座

Talking About Japan, Culture, and Identity in English



トッド・ルシンスキー
T.Rucynski

駿河台大学グローバル教育センター講師

●講師からの一言

Todd Rucynski has been teaching at universities in Japan for 20 years. As a commentator on the NHK show ニュースで英会話 for six years he has tried to find ways to teach English from the news. As a materials creator, he has made video content for 22 books in the last decade. He likes to travel and take photos when he can find the time.

One of the most common situations that Japanese people find themselves in is talking about Japan to people from other countries. The question is where do you start? Every country has unique features and customs. In this lesson, we will explore strategies to understand people from other countries. Is your identity based on your culture or personality? What makes someone Japanese? American? What questions can we ask to understand one another better? Please bring your ideas and be prepared to express your thoughts to the class.

※すべて英語で行われます。

日程 6/10、6/24
(土曜日、全2回)

時間 13:20～14:50

費用 2,000円 (全2回分)

定員 先着30名

申込 6/8(木) まで
※申込方法は8ページをご覧ください。

(敬称略。講師の職名、講座内容は2017年3月現在)

駿河台大学からのお知らせ (お申込み前に必ずご確認ください)

◎S-Cardについて

公開講座をお申込みいただいた方に、S-Cardをお渡ししています。このカードを駿河台大学メディアセンター入口で提示すると、メディアセンターに入館することができます。

ただし、蔵書等の貸出やAV・パソコン機器の利用等はできませんので予めご了解ください。

◎「緊急連絡先届」提出について

公開講座をお申込みいただく際に、申込者の方の連絡先をお伺いしていますが、昨今の気象状況や天災、受講者の方の急な体調不良等により受講者またはご家族の方に緊急の連絡を取る可能性が高くなっています。

大学の安全管理上、講座受講の初回時にお1人様1枚「緊急連絡先届」をご提出いただきますようご協力をお願いいたします。

既にご提出いただいた方で連絡先に変更の無い方は改めて提出していただく必要はございません。

◎受講料の支払い方法について

受講料のお支払いは、原則電子マネーでのお支払いとなっています。対象の電子マネーは交通系電子マネー(PASMO、Suica)です。各講座受付に設置してある読み取り機にタッチしていただければ支払完了です。

なお、各種電子マネーへの入金(チャージ)は受付設置の読み取り機ではできませんので、予め入金(チャージ)してからご利用ください。(飯能キャンパス内のセブン・イレブンでも入金(チャージ)は可能です。)

電子マネーをお持ちでない方は、お手数ですが準備をお願いいたします。

